

スポーツ栄誉賞

国際的・全国的な競技大会で優秀な成績を取めた方々を表彰する「江戸川区スポーツ栄誉賞顕彰式」をタワーホール船堀で行いました。受賞された16名の方々を紹介します。

(敬称略・五十音順)

顕彰式に出席された方々

(後列左から) 久住呂幸一さん、田崎さん、北村さん、齋藤良宏さん、笹田さん
(前列左から) 齊藤悠希さん、久住呂文華さん、藤原さん、岡崎さん、宮崎さん



江戸川区スポーツ特別栄誉賞

デフ水泳
第24回夏季デフリンピック競技大会優勝 **藤原 慧**

江戸川区スポーツ栄誉賞

柔道
2022年スペインジュニア国際大会優勝 **池田 紅**

パワーリフティング
第27回ジャパンラシックパワーリフティング選手権大会優勝 **石井 蓮**

デフサッカー
第24回夏季デフリンピック競技大会出場 **大上 志穂子**

カヌー
第77回国民体育大会優勝 **岡崎 遥海**

アイスホッケー
第77回国民体育大会(冬季)準優勝 **北村 瑞基**

デフサッカー
第24回夏季デフリンピック競技大会出場 **久住呂 文華**

デフサッカー(監督)
第24回夏季デフリンピック競技大会出場 **久住呂 幸一**

江戸川区スポーツ栄誉賞

ブラインドサッカー
第19回アクサプレイカップブラインドサッカー日本選手権準優勝 **齊藤 悠希**

体操(コーチ)
東京2020オリンピック競技大会出場 **齋藤 良宏**

クレー射撃
JOCジュニアオリンピックカップ優勝 **笹田 直希**

デフ陸上
第22回全国障害者スポーツ大会優勝 **田崎 富士夫**

パラ陸上
第22回全国障害者スポーツ大会優勝 **任田 孝子**

デフ陸上
第24回夏季デフリンピック競技大会出場 **中野 洸介**

パラパワーリフティング
トビシン世界パラパワーリフティング大会出場 **樋口 健太郎**

アイスホッケー
2022IIHF女子世界選手権出場 **宮崎 千里**



江戸川区スポーツ推進委員会は、誰もが安心して自分らしく暮らせる共生社会の実現に向けSDGsに積極的に取り組んでいます。

みんなのスポーツ Sports Vol. 111

第111号 令和5年5月25日 編集：江戸川区スポーツ推進委員会 発行：江戸川区 江戸川区中央1-4-1 ☎03(5662)1636



会長あいさつ

「新たなスタートに向けて」

江戸川区スポーツ推進委員会
会長 平野 秀夫

新緑の季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか。約3年続いたコロナ禍での生活も一段落つき、新たな気持ちで春を迎えられたことと思います。

新年度を迎え、江戸川区内の行事も多くが例年通り開催され、4年ぶりに各地で春の地域まつりや地区運動会が行われています。再び以前のように人が集まり、共に楽しく過ごせる日々が戻ったことを喜ばしく思います。私たちスポーツ推進委員もスポーツコーナーや運営に携わっています。再び皆様とお会いできることを楽しみにしています。

昨年秋からスポーツ推進委員会の活動も徐々に再開されてきました。「区長杯カヌー・スラローム大会」や「江戸川マラソン大会」「パラスポーツフェスタエどがわ」「区長杯ポッチャ交流大会」などの行事に従事し、再び区民の皆様と触れ合うことができ嬉しく思います。そして今年

度から、ポッチャ、ドッチビー、グラウンドゴルフ、ネオホッケーなどの地域スポーツ講座も、江戸川区各地区で順次再開していきます。普段あまりスポーツをされていない方、運動をされていない方々も是非いらしてください。スポーツ講座については、広報エどがわに掲載日等が掲載されます。

また、江戸川区スポーツ推進委員会では、さまざまな行事やスポーツ講座をより安全に、そして安心して参加していただけるよう、初級パラスポーツ指導員の資格や上級救命技能認定を全員が取得するよう取り組んでいます。個々のスキルの向上を心がけているところです。

吹く風が心地よく感じるころとなってきました。新鮮な空気を思いっきり吸って、体を動かしてみませんか。皆様のご参加をお待ちしています。



スポーツ振興課長あいさつ

一年の振り返り・新年度の方針

スポーツ振興課 高橋 博幸

これまで新型コロナウイルス感染症により、スポーツ環境にも制限を受けながら、スポーツ推進委員として可能な限り活動を続けていただき、昨年の秋頃から、少しずつではありますが、活動が再開され始めました。その中でも3年ぶりとなる「江戸川マラソン大会」では受付を始め運営

全般への協力、カヌー振興については「第2回区長杯カヌー・スラローム大会」において審判等に従事していただきました。また、パラスポーツでは、特にポッチャに力を入れていただき「第1回区長杯ポッチャ交流大会」「青少年委員とのポッチャ交流大会」などの審判や運営を行っていただき

ました。事務局として、コロナ禍による3年余りのブランクは、担当者の異動もあり、経験のなさによる事業を行う難しさを痛感しながらも、委員の皆様のご協力により、なんとか事業を行うことができました。令和5年度もスポーツ推進委員の皆様とともに、本区のスポーツ文化の向上のためスポーツ振興課一同頑張りますので、よろしくお願いいたします。

編集後記

感染症との長い戦いも、やっとトンネルの先に光が見えてきたようです。地域の、世の中全体の活動も動き始めています。この3年、我慢することや気を遣うことが多かったですが、生活の仕

方、活動の行い方について考え直すよい機会にもなりました。「対面」や「リアル」が人のかかわりにはとても大切であり、心に強く響くということを実感してきました。これからの活動は、感染症前に

戻すだけではなく、大切にしていくことと、省いたり簡素化したりしていくことを見極め、よりよい活動にしていかなければと思っています。
(広報部 望月 早苗)

～江戸川区スポーツ推進委員会よりお知らせ～

Twitterアカウント を開設しました。

右記のQRコードまたはユーザー名 [@edogawa_suposui](https://twitter.com/edogawa_suposui) から簡単にアクセスできます。ぜひ、ご覧ください。



スポーツ推進委員・青少年委員 ボッチャ交流大会

令和5年2月19日(日)総合体育館にて、ボッチャ交流大会を開催いたしました。



令和5年2月19日(日)に江戸川区総合体育館にて、青少年委員とスポーツ推進委員のボッチャ交流大会を行いました。両委員のチームに加え、区職員チームも参加し、全16チームを4ブロックに分け、ブロックごとにリーグ戦を行いまし

た。その結果を受け、各ブロックの順位ごとにより、トーナメント戦を行いました。1投ごとに相談したり、励ましたり、また、「ナイス!」などの声掛けがあったりして、にぎやかに楽しそうな歓声があがるひとときになりました。

また、審判を交代して行い、スキルアップの機会にもなりました。

みんなでスポーツをする意義と楽しさを改めて感じた素敵な交流大会になりました。

(広報部 渡邊 美奈子)

令和4年度 区政功労者表彰



「区政功労者表彰」は、長年にわたり区政に貢献し、区民の生活と文化の向上に尽くされた方の功績をたたえるものです。

今年度は60名・1団体の方々を受賞され、スポーツ推進委員会から肥田初枝さんが表彰されました。肥田さんは体育指導員時代から20年、子どもたちや運動する機会の少ない人たちにスポーツの楽しさを知って喜んでほしいという思いで、スポーツ推進委員を続けてこられたそうです。

このたびは誠にありがとうございます。

(広報部 井上 こずえ)



第2回 江戸川区長杯カヌー・スラローム大会

東京2020オリンピック競技大会のレガシーでもあるカヌー・スラローム競技。その更なる振興とカヌーを通じた地域の活性化を図ることを目的に「第2回江戸川区長杯カヌー・スラローム大会」が開催されました。

- ◆日 時 令和4年11月27日(日)
- ◆会 場 江戸川区新左近川親水公園カヌー場
- ◆部 門 一般 K-1 男子18名 女子4名
一般 C-1 男子 7名 女子3名
中学生 K-1 男子 6名 女子7名
小学生 K-1 男子 9名 女子3名

◆試合方法
スタートしてから18のゲートを通してゴールするまでのタイムによって順位を決定します。

スポーツ推進委員は、小学生から一般までの全ての競技の審判に携わり、それぞれの日々の練習の成果と技術の向上を、時間が経つにつれて知ることができました。

1秒でも早くゴールするために、特にゲート(二つのポールの間)をくぐりぬける方法を工夫している動きは、カヌー・スラロームならではの醍醐味だなと感じました。特に、頭部をポールぎりぎり瞬間に回転させるテクニックと身体能力の素晴らしさに感動しました。また、経験を積み、中学生、一般と進むにつれて、その技とパワーがアップしていくのも目の当たりにすることができました。



これからの活躍を期待される若者たちの真摯な姿に、将来の夢と希望を一杯感じさせていただきました。

(副会長 吉村 隆二)

初級障がい者スポーツ指導員養成講習会

感動を呼び起こした、まだ記憶に新しい「東京2020大会」。この大会を契機に今まで以上に「パラスポーツ」(障害者スポーツ)が注目されているのではないのでしょうか?

江戸川区スポーツ推進委員は「誰もが生涯楽しめることのできるパラスポーツに取り組む」ということを目標として、「全員が初級パラスポーツ指導員となる」ように方針を掲げており、昨年までに委員のうち30名が資格を取得しております。(江戸川区全体で163名)令和4年度は、令和5年2月に江戸川区主催の初級障がい者スポーツ指導員(現パラスポーツ指導員)養成講習会が江戸川区スポーツセンターで開催され、スポーツ推進委員は5名が受講いたしました。(江戸川区全体で36名)

パラスポーツ指導員の資格は、公益財団法人日本パラスポーツ協会が認定するもので、医者やトレーナーなどの専門職を除くと「初級・中級・上級」とあります。初級では、安全管理に関する基礎的な知識と障害者に対応する基礎的な技術を得ることを目的とした、まさに「パラスポーツの基礎について学ぶ」ものです。その内容は、パラスポーツにかかわる歴史、スポーツ大会の概要、障害のある方との交流やコミュニケーションスキル、障害の理解や、各障害のスポーツ指導に関する留意点や安全管理にかかわる項目と、実に幅広いものでした。これを21時間(江戸川区では3日)にわたる座学や実習を経て、資格が得られます。

江戸川区での取り組みについて、スポーツ振興課高橋課長からも講義を受けました。パラスポーツ指導員は、江戸川区で



は「えどがわパラスポーツアンバサダー」として任命され、各地区で活動すること、東京2020パラリンピックの22競技全てが区内で“できる”ことなどが説明されました。パラスポーツの普及に積極的に取り組んでいることが紹介されました。

参加者は講師の話熱心にテキストなどに書き留めていました。支援者に加え、障害をもっている当事者も参加し、多様な経歴・職種の方が参加しているのが印象的でした。

今回新たに36名を加え、199名が活動することとなります。えどがわパラスポーツアンバサダーのTシャツを見かけましたら、ぜひお声がけをお願いします! (広報部 尾形 和昭)